

【支部総会報告】

平成 25 年度 長崎佐賀同窓会報告

永川 高広(短 8 回生)

平成 25 年 6 月 8 日(土)18 時より長崎新地中華街「会楽園」にて、幹事松尾貴司氏(58 回生)を中心に島津製作所大浦主任のバックアップのもと、ご多忙の中、京都より西谷教授と神澤学友会会长をお迎えして長崎佐賀同窓会を 3 年ぶりに開催いたしました。

始めに、昨年 5 月に逝去された名倉博氏(32 回生)のご冥福をお祈りし全員で黙祷を捧げました。神澤会長からのご挨拶、西谷先生から大学の近況報告の後、今泉美治長崎佐賀支部長(43 回生)の乾杯で酒池肉林の宴のスタートとなりました。

参加者 18 名。恒例の自己紹介は、小川眞弘氏(44 回生)の 5 分 27 秒にも及ぶ大スピーチあり(汗)を挟み、最後は山口昌一氏(40 回生)の万歳三唱(みなみなさんと母校のさらなる発展と弥栄を祈念)で締めくくり、二次会へ移動。二次会も大いに盛り上がり、22 時過ぎの解散に至りました。

当日は梅雨の中休みが続くなか、16 時から翌朝までだけ雨が降るという“長崎は今日だけ雨だった(笑)”のオチも加わり、重鎮御二方を西の果て長崎くんなりまで、手ぐすね引いてお招きした身としては、何とも不本意な同窓会でもありました。しかし、私個人としては諸先輩方の警咳に接することができ、卒業以来 14 年ぶりにお目に掛かった西谷先生のその歳月を感じさせないお姿にパワーを頂戴し、また、私の事も覚えていて下さって僥倖の日となりました。

遠路ご出席いただきました西谷先生、神澤会長、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



以上

* 通巻 211 号 2014 年 4 月 10 日発行(H26-No.1)より